

#### 総務省消防庁に寄せられた住宅用火災警報器の奏功事例をご紹介します

住宅火災による死者を低減し、一層の住宅防火対策の推進を図るため、全国の消防本部等から消防庁に寄せられた住宅用火災警報器（住警器）の奏功事例の情報をご紹介します。

##### 【火災に早く気づき、命を取り止めることができた事例】

- 一般住宅の2階で就寝中、ベッド上の寝具がヒーターに接触して出火した。住警器の警報音により目覚め、階段を下りて玄関から避難した。火傷を負ったが命に別状はなかった。（福島県福島市）
- 共同住宅2階の居住者（女性）が台所で調理中に意識消失したため、ガスコンロにかけてあった鍋の具材が焼け焦げて発煙した。居室に設置してあった住警器が作動したので、下階にいた住人が警報音に気づき、確認に行ったところ換気扇から煙が出ていたため119番通報をした。（埼玉県桶川市）
- 60代女性が1階台所で天ぷら油を入れた鍋をガスコンロに掛けたまま放置し、2階で息子と話をしていた（その間約20分）。1階台所及び階段に設置してあった住警器が鳴動し、台所の火災に気づいた。火の勢いが強いいため、初期消火せずに息子と避難した。（青森県青森市）
- 3階建て一般住宅の2階にいた母親が、住警器の警報音に気づき家の中を確認したところ、1階居室から煙が出ていた。扉を開けると部屋中が煙に包まれていたため、初期消火を断念し、119番通報するとともに3階にいた子供2人と無事に避難した。（大阪府寝屋川市）

##### 【早く気づき、火災発生または拡大に至らなかった事例】

- ガスコンロのグリルで餅を焼いた後、火を消し忘れたため、グリルの受け皿に残っていた油粕に着火した。孫が、台所から「火事です。火事です。」という警報音が聞こえると祖母に伝えた。祖母が台所に行くと、ガスコンロのグリルの排気口から炎が出ていたため、そばに置いてあったスプレー式の消火器を使って消火し、119番通報をした。（青森県三沢市）
- 併用住宅の居間に設置してあるテレビコンセント差込口のトラッキングにより発火した。就寝中の家人が、住警器が鳴動しているのに気づき、寝室に煙が漂っていたので、火事だと思い消防署へ通報した。その後、家人が消火器による初期消火を行い鎮火した。（鹿児島県鹿児島市）
- 居住者（70代男性）が、台所で煮物を温めようと鍋をガスコンロにかけ火をつけた。その場を離れたため、鍋が空焚き状態になり、住警器が作動した。警報音に気付いた居住者がコンロの火を消し、119番通報した。（鹿児島県鹿児島市）
- 小学校の男子が、居間のこたつで宿題を終えた後、隣の部屋にいたところ、居間より住警器の警報音が聞こえてきた。確認すると、器具コードの短絡によりこたつ布団が燃えていた。男子は、お風呂の残り湯を洗面器に汲み、燃えているこたつ布団にかけ初期消火を行うとともに119番通報した。（大阪府枚方市）
- 台所で50代の女性がガスコンロのグリルで魚を焼いた後、グリルの火を消し忘れたため、受け皿に溜まっていた魚油に着火した。居間で食事をしようとしていた女性が、台所に設置してあ

る住警器の警報音に気付き、ガスコンロのグリルから炎と煙が上がっているのを発見した。隣の家に住んでいる姉に助けを求め、姉が台所の消火器で消し止めた。（鹿児島県鹿児島市）

- 居住者（60代男性）が、鍋をガスコンロにかけて点火したまま、その場を離れた。鍋が空焚き状態となり、内容物が発煙し、洋間に設置されていた住警器が作動した。隣の部屋にいた居住者が警報音に気付き、ガスコンロのスイッチを切った。（愛知県大府市）
- ガスコンロで煮物を作っていることを忘れ、寝てしまった。その後、煮物が焦げ、その煙により住警器が作動した。警報音で目を覚ました居住者がコンロの火を止め、焦げた鍋を処理し、火災には至らなかった。（和歌山県海南市）
- 居住者が天ぷら鍋に天ぷら油を3分の1程度入れ、ガスコンロに鍋をかけ点火したまま寝込んでしまった。鍋の過熱により発火炎上し住警器が作動した。居住者が警報音で目覚め、台所へ行ったところ、鍋から炎が上がっているのを発見した。鍋に蓋をして初期消火した。（長崎県佐世保市）
- 居住者がガスコンロに鍋をかけ、火をつけたまま寝込んでしまった。鍋の過熱により煙が発生し、居室に設置されていた住警器が作動した。居住者が警報音で目覚め、ガスコンロの火を消し火災には至らなかった。（埼玉県さいたま市）
- 居住者が台所のガスコンロに鍋を火にかけ、その場を離れた。隣室にいと、台所に設置していた住警器が作動し、ブザーと火災を知られる音声警報が聞こえた。台所に行くとき煙が充満していたため119番通報した。居住者は119番通報後、ガスコンロの火を消すことができたため大事には至らなかった。（愛知県豊川市）
- 家人が寝たばこにより焦がした座布団をゴミ袋に入れ、台所に放置した。就寝中に、居室内に設置している住警器の警報音に気付き、座布団が燃えているのを発見した。ペットボトルに汲んだ水道水をかけ、初期消火した。（秋田県秋田市）
- 居住者がガスコンロのグリルで魚を調理中に放置したため、魚が焦げ台所に設置されていた住警器が作動した。住警器の警報音に気付いた居住者が119番通報し、ガスコンロの火を消した。（埼玉県さいたま市）

#### 【隣人が警報音に気付き、火災発生に至らなかった事例】

- 居住者が鍋を火にかけたまま外出したため、鍋から発煙し、室内に設置されていた住警器が作動した。隣室の住人が住警器の警報音に気付き、119番通報した。到着した消防隊が隣室からベランダ伝いに部屋に入り、コンロの火を消すとともに換気した。（埼玉県川越市）
- 共同住宅の2階に居住する40代の男性が、鍋のおでんを温めるためにガスコンロに火を付け、消し忘れたまま出勤した。隣人が、「ピーピー」という住警器の警報音に気付き、屋外廊下に出てみると焦げ臭いにおいがしたので知らせようとしたが、居住者が不在だったため不動産管理者に連絡した。駆け付けた不動産管理者が119番通報し、マスターキーで中に入ると居間の住警器が作動しており、鍋内のおでんが焦げていた。（青森県八戸市）
- 家人が鍋をコンロにかけたまま外出したため鍋が焦げ、住警器が鳴動した。近隣住民が警報音に気付き、消防署に通報及び階段踊り場のガスの元栓を閉めたため、火災に至らなかった。（静岡県静岡市）
- 火元の家人が外出中、下階の住人が焦げくささと住警器の警報音に気付き119番通報した。到着した消防隊が屋内侵入したところ、寝具類及び畳が無煙燃焼していたため、水道水にて消火した。出火原因はタバコの不始末によるものと思われる。（埼玉県三郷市）

- 警報音に気がついた近隣住民が、窓から煙が出ているのを発見し119番通報した。住人は留守であり、消防隊がベランダ側の窓ガラスを破壊侵入し確認したところ、コンロにかけられた鍋の消し忘れであった。（埼玉県三郷市）
- 居住者が台所のガスコンロでたけのこを茹でていることを忘れ、外出した。設置されていた住警器が作動し、近隣住民が警報音に気付き119番通報した。消防隊が到着直後に帰宅して居住者が火を止め、大事に至らなかった。（愛知県豊川市）
- 居住者（80代）が、台所のカセットコンロに鍋をかけたまま忘れてしまい外出した。鍋が焦げ、発煙したため住警器が作動した。隣人が住警器の警報音に気付き、119番通報をした。先着の消防隊がカセットコンロの火を消し換気を行った。（愛知県豊川市）

総務省消防庁「住宅防火情報」より

-----  
[▲ このページの上に戻る](#)

## 目次

---

- [1. \(財\) 日本防火協会 会長挨拶](#)
- [2. 新年のご挨拶 \(消防庁長官 河野栄氏\)](#)
3. 住宅用火災警報器の奏功事例 - 総務省消防庁
- [4. 自主防災組織リーダー研修会 \(福知山、長崎、長野\)](#)
- [5. 婦人防火クラブ連絡協議会幹部研修会 \(中国・四国ブロック\)](#)
6. 住宅用火災警報器設置促進に向けて (千葉、能代)
7. 【幼少年活動】八尾市幼防クラブ員が「防火フェスティバル」に参加ほか (天草、若狭、富山、別府)
8. 【婦防活動】第23回岩沼市婦人防火クラブ連絡協議会防火研修会ほか (取手、豊田、霧島)
9. 【地方からの便り】“愛知県消防連合フェア”に少年・婦防クラブ員が参加ほか (小山、名張、松山)
10. 危険物取扱者試験、消防設備士試験実施のお知らせ
11. 【日本防火協会】婦防手帳追加申込受付・民間防火組織等の助成事業報告、交付申請ほか